

FD／SD，講義中心

プログラム番号 2501E

国際連携系職員養成プログラムレベルⅠ 海外派遣入門

■講師



塩川 雅美(梅光学院大学 副学長<国際交流担当>、梅光学院大学 高等教育開発研究所 特任教授、梅光学院 統轄本部次長<国際交流・研究支援担当>)

神戸市外国語大学スペイン語学科卒業。OA 機器メーカー勤務を経て、1988 年に学校法人谷岡学園神戸芸術工科大学に就職。神戸芸術工科大学では、国際交流と広報を担当。京都工芸繊維大学国際交流センター(助教授)、関西国際大学(国際交流センター次長)、学校法人常翔学園総務部国際交流コーディネーター、同学園摂南大学学長室大学改革アドバイザーなどを経て、2016 年 1 月から梅光学院大学学長特別補佐に就任。2016 年 4 月より現職。職務と並行し、1995 年に神戸大学大学院国際協力研究科博士前期課程に社会人入学(1997 年修了)。再び 2000 年に同研究科博士後期課程に編入学し、2005 年に博士(学術)の学位取得。また、学行政管理学会(JUAM)役員、非営利特別活動法人国際教育交流協議会(JAFSA)常務理事、大学マネジメント研究会理事など歴任。愛媛大学教職員能力開発拠点 SDC。

■プログラム概要

「海外派遣」を単なる「海外に行く機会の提供」ととどめないためには、「派遣中」のみに目を奪われないことが重要です。次代を担う学生たちが、海外に出て「何を学び」「何を持ち帰るのか」「帰国後、どう活かすのか」という全体のデザインへの目配りという視点が担当者には求められます。実務的には、各種派遣制度の情報を学生に提供し、海外渡航に伴う手続きや、リスクマネジメント(「危機管理」)について学生に正しい説明ができることが求められています。今回の研修は、「国際連携系職員養成プログラム」の「レベルⅠ」として、「海外派遣業務」の基本について学び、派遣業務担当者としての「芽(目)」をお持ち帰りいただきます。

■主な受講対象

大学等で海外派遣業務に携わっている方。教員、職員を問いません。初心者及び経験年数が短い方はもちろんですが、経験年数の長い方でも、「おさらい」と「情報交換」のために参加ください。

■本プログラムの到達目標

1. 海外体験の意義について説明することができる。
2. 自大学及び政府等が実施する海外派遣制度について説明することができる。
3. 派遣に際しての手続きを説明することができる。
4. 派遣に際しての注意事項を説明することができる。

■日時・会場

日時:平成28年8月25日(木)10:00~12:00

会場:愛媛大学城北キャンパス